

令和5年度 飛ノ台史跡公園博物館事業報告

(4月1日～9月30日)

1 展示事業

事業名	主題・内容	期 間	日数	利用者数
常設展示	飛ノ台貝塚、市内縄文遺跡の紹介 飛ノ台貝塚、その他市内遺跡からの出土品展示	通年	157日	13,365人
	※以下屋外展示（内数） 炉穴・住居跡等の模型展示 飛ノ台貝塚発掘時の炉穴・住居跡等の模型展示	通年	157日	5,289人
企画展①	第22回縄文コンテポラリー展 in ふなばし かえる～原始の創造とアートの想像～ 作品展示、パフォーマンスやワークショップ等	7月16日(日) ～8月27日(日)	37日	3,179人

2 教育普及事業

事業名	内容・講師	期 日	参加者数
ワークショップ活動	石の勾玉作り等、有料・無料のワークショップ。無料ワークショップは、材料の持ち帰りで対応（博物館職員）	通年(土・日・祝日、学校休業期間 他)	1,844人
講師派遣 (市民大学、まちづくり出前講座等)	市民大学（総合教育センター） まちづくり出前講座（高根台公民館、宮本公民館、薬円台公民館） 講師派遣（海神小学校）	5月～7月	455人

3 博学連携

事業名	内容・講師	期日	学校	参加人数
市内小中特別支援学校等の授業への支援協力	古和釜小学校資料室「こわがまミュージアム」展示協力として、当館所蔵の土器、土器片、貝塚の貝殻、縄文服等貸出 高郷小学校「高根木戸遺跡資料室」展示協力として、当館所蔵の土器、土器片、石斧、貝輪半欠、動物・魚の骨等貸出	随時	2校	—
資料貸出等協力	古和釜小学校資料室「こわがまミュージアム」展示協力として、当館所蔵の土器、土器片、貝塚の貝殻、縄文服等貸出 高郷小学校「高根木戸遺跡資料室」展示協力として、当館所蔵の土器、土器片、石斧、貝輪半欠、動物・魚の骨等貸出	通年	2校	—

教育課程に基づく博物館見学	小学校6年生を対象に、博物館職員、展示解説ボランティアが縄文時代についての解説を実施 縄文学習ノート配布による振り返り授業を各学校で実施	通年	16校	1,524人
移動博物館 出前授業	博物館職員が学校に出向き、縄文時代の導入やまための授業を行う	通年	6校	879人

4 その他の事業等

事業名	内容等	期間
資料収集・整理・保管業務	飛ノ台貝塚1・2次遺物登録	通年
調査・研究	市所有株式配当による博物館運営の視察（とこなめ陶の森資料館）、知多半島の縄文早期貝塚、植物遺体の調査（千葉大園芸学部）、学会発表・座長 日本動物考古学会（北海道大動物館）等 計16件	通年
資料閲覧	古作貝塚人骨計測（南山大学） 縄文土器の脂質分析（東京大学博物館ほか）等 計3件	通年
資料の貸出し	縄文犬模型画像ほか（群馬県立歴史博物館） 飛ノ台貝塚出土土器一式（東京大学総合研究博物館）等 計13件	通年
主なレファレンス	骨鑑定（船橋警察）、市内で採集した土器について（市民） 縄文土器のつくりかた（市民）、海神古墳について（市民） 飛ノ台周辺の地形について（市民）等 合計41件	通年
刊行物（郷土資料館と合同）	『みゅーじあむ・船橋』第21号	9月30日発行
博物館実習生受入れ	5名受け入れ（5日間）	7月16日（日） 8月1日（火）～ 8月4日（金）
ホームページ等による広報活動	①ホームページや広報ふなばし等により実施 ②ふなばし生涯学習チャンネルでの動画配信 ③公式X（旧Twitter）により実施	通年
キャリアアップ研修への協力	小学校2年目教員、中学校3年目教員対象（9人）	8月22日（火） 8月23日（水） 8月25日（金）
とびはく大冒険（クイズラリー）	博物館の展示内容をより深く知るためのクイズ（飛ノ台史跡公園博物館からの挑戦状 part1・2） クイズありの平均滞在時間：79分（34人調査） クイズなしの平均滞在時間：42分（50人調査）	7月22日（土）～ 8月31日（木）

4 令和5年度利用状況

月	利用者数	団体見学		公開 日数	1日平均 利用者数
		数	人数		
4	2,009	3	39	26	77.2
5	2,104	6	538	26	80.9
6	3,582	17	1,272	26	137.7
7	2,205	5	162	26	84.8
8	2,178	2	59	27	80.6
9	1,287	1	7	26	49.5
小計	13,365	34	2,077	157	85.1

